

砂利道の碎石流出対策における実証実験シーズ募集

令和4年9月30日
インフラメンテナンス国民会議
東北フォーラム事務局

【実証実験選定の経緯】

交通量の少ない農道や林道は比較的安価である砂利道舗装が多く採用されています。しかし、近年増加傾向の豪雨等により碎石が流出し管理者においては維持管理に苦慮しているのが現状であり、碎石流出を防止するための安価で管理が容易な技術が強く求められています。

同様のニーズは東北の各市町村から寄せられておりますが、この度白石市の協力のもと、実際に碎石流出が問題となっている現場をご提供いただき実証実験を行うこととなりました。

【実証実験に対する募集シーズの条件】

狭あい部、曲線部、急勾配部などの施工条件並びに自治体の維持管理における予算などを考慮しシーズ募集条件は下記の通りとします。また、併せまして別添1もご確認ください。

募集条件

- ・安価な碎石流出対策であること
- ・維持管理が容易であること
- ・小規模施工が可能で大型重機を使用しないこと

※上記条件を満足し間接的に碎石流出対策につながる工法（仮排水路の構築等）も合わせて募集いたします。

※実証実験のスペースに限りがあるため、白石市と東北フォーラムにおいて協議し採用するシーズを選定いたしますのでご了承願います。

現場施工条件等

- ・林道（砂利道）
- ・施工範囲（幅最大3.0～3.5m、道長10.0m程度）
- ・土側溝（幅50～100cm、深さ30～50cm、道長4.0～10.0m程度）

※当日は実証実験状況に応じて動画撮影を行い、後日HP等で公表させていただく場合がございます。

【募集期間】

2022年9月30日（金）～2022年10月14日（金）

【提出書類】

別添1 シーズ整理表、別添2 シーズ調査表及び提案する技術の詳細が分かる資料

【提出先】

インフラメンテナンス国民会議 東北フォーラム事務局

E-mail: thr-tohoku-f@mlit.go.jp

【その他】

施工現場：宮城県白石市小原 地内 座標(37.990061,140.553284)

施工時期：11月上旬～11月中旬

施工費用：自己負担（民間企業等の負担）

◇インフラメンテナンス国民会議 東北フォーラム 【問合せ先】

【事務局】 ㈱復建技術コンサルタント 相談役 遠藤敏雄

品質保証本部長 後藤和彦

電話 022-262-1234(代表)

【事務局支援】 国土交通省 東北地方整備局 企画部 企画課

担当:野呂、齋藤（内線3236,3237）

電話 022-225-2171(代表)（平日9:15～18:00）